

PG外部インターフェース仕様説明書 (別紙：EMV 3Dセキュア)

作成日 2024年10月03日 第 1.1.9 版



目次

概要

1.電文一覧

- 1.1.EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証電文
- 1.2.EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証結果応答電文
- 1.3.EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証タイムアウト通知電文

2.エラーコード一覧

3.3Dセキュアエラーコード一覧

4.通貨コード一覧

変更履歴

版数	作成／更新年月日	変更内容
1.0.0	2020/09/01	新規作成。
1.0.1	2021/02/01	<p>1.1.3Dセキュア2.0認証電文</p> <p>■要求情報</p> <p>認証用途の説明欄の括弧書きを削除</p> <p>最大分割回数を条件付き必須項目に変更</p> <p>支払承認期限、支払周期を追加</p> <p>カード名義人の桁数を変更・任意項目に変更</p> <p>以下の項目を条件付き必須に変更(国コードと電話番号の組み合わせ)</p> <p> 自宅電話番号(国コード)・自宅電話番号、携帯電話番号(国コード)・携帯電話番号、職場電話番号(国コード)・職場電話番号</p> <p>カード情報の指定方法で指定可能な値から“pi_service”を削除</p> <p>以下の項目を削除</p> <p> PIサービス区分、PI顧客ID、PI決済手段登録番号、代替カード有効期限</p> <p>■応答情報</p> <p>クレジットカードブランド、取扱カード会社コードを追加</p>
1.0.1	2021/02/01	<p>1.2.3Dセキュア2.0認証結果応答電文</p> <p>タイムアウト時に加盟店へ認証タイムアウトを応答する旨を追加</p> <p>クレジットカードブランド、取扱カード会社コードを追加</p> <p>以下の項目を削除(別紙へ移動)</p> <p> 3Dセキュアリクエストエラーコード、3Dセキュアサーバーエラーコード</p> <p> 3Dセキュアプロトコルバージョン、3Dセキュアトランザクションステータス、3DセキュアCAVV、3DセキュアECI、</p> <p> 3DセキュアDSTランザクションID、3DセキュアサーバーパートランザクションID</p> <p>2.エラーコード一覧</p> <p>以下の項目を削除(別紙へ移動)</p> <p> 2036:PIサービス利用権限エラー、2039:PIサービスサービス区分エラー、2037:PIサービスタイムアウト、</p> <p> 2040:PIサービス内部エラー、2041:PIサービス内部エラー、2042:PIサービスクライアントエラー</p> <p> 2043:PIサービス業務エラー、2044:PIサービス取得結果0件</p> <p>以下のエラーコードを追加</p> <p> 31008:取扱カード会社3Dセキュア未対応ブランド、31009:認証タイムアウト</p> <p>以下のエラーのエラー原因/対応方法を修正</p> <p> 31002:カード情報指定方法組み合わせエラー</p> <p>3.3Dセキュアエラーコード一覧</p> <p>削除(別紙へ移動)</p>

版数	作成／更新年月日	変更内容
1.0.2	2021/02/19	<p>概要</p> <p>■使用可能な半角記号について を追加</p> <p>1.1.3Dセキュア2.0認証電文</p> <p>■要求情報</p> <p>加盟店名の属性を半角英数記号に変更・サイズを25文字に変更</p> <p>カード名義人の属性を半角英数記号に変更</p> <p>1.2.3Dセキュア2.0認証結果応答電文</p> <p>ハッシュ値を処理結果に関わらず応答するよう変更</p>
1.0.3	2021/03/12	<p>1.1.3Dセキュア2.0認証電文</p> <p>Attemptについて</p> <p>表に処理結果の列を追加し、処理結果:1の場合について記載</p> <p>2.エラーコード一覧</p> <p>31008:取扱カード会社3Dセキュア未対応ブランド</p> <p>レスポンスコードを31012に変更</p> <p>31009:認証タイムアウト</p> <p>レスポンスコードを31013に変更</p> <p>31010:カード名義人利用不可</p> <p>削除</p>
1.0.4	2021/07/27	<p>国際ブランドの方針に則り設定項目の見直しを実施</p> <p>分割払い、リボ払いの場合でも認証用途を01:決済取引へ変更</p> <p>1.1.3Dセキュア2.0認証電文</p> <p>■要求情報</p> <p>サイトID</p> <p>決済時にも同一のIDの指定の必要がある旨を追記</p> <p>認証用途</p> <p>03:割賦取引を削除</p> <p>最大分割回数、支払承認期限、支払周期、3DセキュアサーバートランザクションID</p> <p>項目を削除</p> <p>予約商品の発売予定日、商品の発売状態、再注文区分</p> <p>複数商品の取引時の説明を追記</p> <p>3Dセキュア2.0認証用の項目の評価影響について追記</p> <p>項目の並び順を変更</p> <p>■応答情報</p> <p>エラー時に3Dセキュア不要であれば取引継続が可能な旨を追記</p> <p>Attemptについて</p> <p>チャージバックリスクの負担先を明示</p> <p>エラー時に取引中断の旨を追記</p> <p>2.エラーコード一覧</p> <p>エラーコードのNoのズレを修正</p>

版数	作成／更新年月日	変更内容
1.0.5	2021/09/21	1.2.3Dセキュア2.0認証結果応答電文 再通知について記載 POSTパラメータ名と記載されていた箇所をGETパラメータ名に修正
1.0.6	2021/10/20	目次 3.通貨コード一覧を追加 概要 ■サイトについて 電文間の整合性についてを追記 1.1.3Dセキュア2.0認証電文 ■要求情報 サイトID リンクしている対象の電文種別ID180と350を説明に追記 ■応答情報 イシュー区分、取扱カード会社名、カード発行会社名、カード発行会社コード、フィンガープリント、マスクされたカード番号 を追加 1.2.3Dセキュア2.0認証結果応答電文 イシュー区分、取扱カード会社名、カード発行会社名、カード発行会社コード、フィンガープリント、マスクされたカード番号 を追加
1.0.6	2021/11/24	目次 3.3Dセキュアエラーコード一覧 を追加 通貨コード一覧 の項番を 4 へ変更 1.2.3Dセキュア2.0認証結果応答電文 ハッシュ値 ・必須 から 条件付必須 に変更 ・属性を 半角数字 から 半角英数 に変更 ・説明に値の返却条件を追記 3Dセキュアリクエストエラーコード、セキュアサーバーエラーコード を追加 3.3Dセキュアエラーコード一覧 を追加

版数	作成／更新年月日	変更内容
1.0.7	2022/01/28	<p>1.2.3Dセキュア2.0認証結果応答電文</p> <p>No.14 レスポンスコード、No.15 レスポンス詳細 誤表記を以下のとおり修正 正：以下の項目は処理結果が 1:異常 の場合、パラメータが設定されます。 誤：以下の項目は処理結果が 1:異常 の場合、値が設定されます。</p> <p>No.16 Attempt区分 誤表記を以下のとおり修正 正：以下の項目は処理結果が 0:正常 の場合、パラメータが設定されます。 誤：以下の項目は処理結果が 0:正常 の場合、値が設定されます。</p> <p>No.41 請求先情報(都市)、No.43 請求先情報(住所1)、No.44 請求先情報(住所2)、No.45 請求先情報(住所3)、 No.46 請求先情報(郵便番号)、No.53 配送先情報(都市)、No.55 配送先情報(住所1)、No.56 配送先情報(住所2)、 No.57 配送先情報(住所3)、No.58 配送先情報(郵便番号) スペースのみを設定した場合の制限について記載</p> <p>No.48 メールアドレス、No.62 納品先電子メールアドレス IETF RFC 5322 に準拠していないメールアドレスを設定した場合の制限について記載</p> <p>No.42 請求先情報(国番号)、No.47 請求先情報(州・都道府県)、No.54 配送先情報(国番号)、No.59 配送先情報(州・都道府県) ISO 3166-1、ISO 3166-2に準拠していないコードを設定した場合の制限について記載</p> <p>No.42 請求先情報(国番号)、No.54 配送先情報(国番号) 任意から条件必須へ変更</p> <p>1.電文一覧 1.3.3Dセキュア2.0認証タイムアウト通知電文 3Dセキュア2.0認証タイムアウト通知電文を追加 ※3Dセキュア2.0認証結果応答電文における異常系の一部として記載していたが、 加盟店様への通知方法が異なる為、固有の電文として記載。</p> <p>2.エラーコード一覧 レスポンスコード:31013 の レスポンス詳細 誤表記を以下のとおり修正 正：認証タイムアウト 誤：認証がタイムアウトしました。</p>
1.0.8	2022/04/27	<p>1.2.3Dセキュア2.0認証結果応答電文 Attemptについて Attempt区分=1の説明を以下のとおり修正 修正前:3Dセキュアサーバーでエラーが発生した場合や、チャレンジ認証が行われなかった場合など。 修正後:3Dセキュアサーバーでエラーが発生した場合。</p>

版数	作成／更新年月日	変更内容
1.0.9	2022/06/22	1.1.3Dセキュア2.0認証電文 項目名「出荷方法」のパラメータ名が「出荷方法」を表す英語になっていなかった問題を修正。 ※既に接続している加盟店様の影響を最小限にする為、修正前のパラメータ名も引き続き利用可能。
1.1.0	2022/08/24	3.3Dセキュアエラーコード一覧 ■3Dセキュアサーバーエラーコード XXXX: その他の例外 を追加
1.1.1	2022/11/24	1.2.3Dセキュア2.0認証結果応答電文 Attemptについて ・「Attemptについて」という見出しを「3Dセキュア2.0認証結果応答による取引継続の判断」へ変更 ・表の列に「レスポンスコード」を追加 ・説明を レスポンスコード「31007」、「31012」、「31007、31012以外」に分けて記載 2.エラーコード一覧 下記エラーの「エラー原因/対応方法」を一部修正 31001: カード取り扱い不可エラー 31012: 取扱カード会社3Dセキュア未対応ブランド
1.1.2	2023/02/21	1.1.3Dセキュア2.0認証電文 ■要求情報 No.6 マーチャント取引ID を追加 1.2.3Dセキュア2.0認証結果応答電文 3Dセキュア2.0認証結果応答による取引継続の判断 31001: カード取り扱い不可エラーの説明にオーソリ実行時の考慮事項を記載 概要 ■電文仕様 UTF-8に対応した最新の通信モジュールを使用する必要性について記載

版数	作成／更新年月日	変更内容
1.1.3	2023/08/09	<p>ドキュメント名 以下の通り変更 変更前:02_PG外部インターフェース仕様説明書(別紙:3Dセキュア2.0) 変更後:02_PG外部インターフェース仕様説明書(別紙:EMV 3Dセキュア)</p> <p>全般 「3Dセキュア2.0」から「EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)」に表記を修正 1.1.EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証電文</p> <p>■要求情報 説明欄の記載を以下の通り修正 No.31 「購入回数(全決済手段)」 修正前:過去6ヶ月間にこのアカウントによる購入が行われた回数を設定してください。 修正後:過去6ヶ月間にこのアカウントで購入が成功した回数を設定してください。 No.33 「取引回数(過去24時間)」 修正前:過去24時間にこのアカウントでカード取引を試行した回数を設定してください。 修正後:過去24時間に、このアカウントですべてのカード番号を利用して行われた成功および中止された取引の回数を設定してください。(認証NGは含まない) No.34 「取引回数(過去1年)」 修正前:過去1年間にこのアカウントでカード取引を試行した回数を設定してください。 修正後:前年に、このアカウントですべてのカード番号を利用して行われた成功および中止された取引の回数を設定してください。(認証NGは含まない)</p>
1.1.4	2024/04/05	<p>1.1.EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証電文</p> <p>■要求情報 3Dセキュアのスコアリングについての説明箇所 スコアリング評価への影響度、結果がカード会社毎に変わる旨を追記 No.48 請求先情報(州・都道府県)、 No.60 配送先情報(州・都道府県) 北海道を例に追記</p>
1.1.5	2024/06/20	<p>1.1.EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証電文</p> <p>■要求情報 要求情報の記載を以下の通り修正 No.22 カード名義人 カードの指定方法によって設定方法が変わる旨を記載変更し、条件付必須に変更 設定方法については、※6 に記載 No.49 メールアドレス 2024年8月12日以降、各電話番号のいずれも設定しない場合、本項目は必須となる旨を追記し、条件付必須に変更 No.51 自宅電話番号 2024年8月12日以降、メールアドレスを設定しない場合、各電話番号のいずれかが設定必須となる旨を追記 No.53 携帯電話番号 2024年8月12日以降、メールアドレスを設定しない場合、各電話番号のいずれかが設定必須となる旨を追記 No.62 職場電話番号 2024年8月12日以降、メールアドレスを設定しない場合、各電話番号のいずれかが設定必須となる旨を追記</p> <p>3.3Dセキュアエラーコード一覧 ■3Dセキュアリクエストエラーコード に、エラーコード「R1103:3DS Merchant TransIDが重複しています。」を追記 ■3Dセキュアサーバーエラーコード に、エラーコード「1000:ディレクトリー・サーバーとの通信時にエラーが発生しました。」を追記</p>

版数	作成／更新年月日	変更内容
1.1.6	2024/07/04	<p>1.1.EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証電文</p> <p>■要求情報 要求情報の記載に以下の通り追記 No.49 メールアドレス 説明文に※7 を追記 No.51 自宅電話番号 説明文に※7 を追記 No.53 携帯電話番号 説明文に※7 を追記 No.62 職場電話番号 説明文に※7 を追記</p> <p>※6 に以下の表記を追加。 「設定必須時、未設定の場合に弊社システムではエラー応答はしませんのでご注意ください。 カード会社側の認証判定に利用される重要項目となるため必ず設定するようにしてください。」 ※7 を追加。</p>
1.1.7	2024/07/25	<p>2.エラーコード一覧</p> <p>2054: 大量トランザクションブロッカーエラー を追加</p>
1.1.8	2024/08/27	<p>1.1.EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証電文</p> <p>■応答情報 ヘッダーのサイズ表記をbyteから注釈(文字数である旨追記)へ変更</p> <p>1.2.EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証結果応答電文 ヘッダーのサイズ表記をbyteから注釈(文字数である旨追記)へ変更</p>
1.1.9	2024/10/03	<p>1.3.EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証タイムアウト通知電文</p> <p>表、“サイズ(※1)” に修正し “※1 サイズは文字数で表記しております。” を追記 No10、No11を追記</p> <p><u>EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証結果応答による取引継続の判断</u> レスポンスコード 31012 説明 に“※この場合は、EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証電文(450)の応答情報 にて返却されています”を追記 レスポンスコード 31012 attempt区分 “-”に修正(値自体の設定がない)</p>

概要

■ご利用にあたって

本書は、加盟店様との決済情報の連携で用いるEMV 3Dセキュア(3DS 2.0)のインターフェース仕様について記載しています。

なお本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。

加盟店様でのシステム開発着手時には、必ず本書の最新バージョンをご請求ください。

本仕様による接続では必要に応じて通信モジュールをご提供しておりますが、
本通信モジュール(ソースを含めて)は全ての加盟店様環境に対応したものではないため、最終的な動作確認は加盟店様にてお願いしております。
弊社では動作保証を含め、本通信モジュールにかかる一切の責任を負うものではありません。

本通信モジュールの動作環境(弊社で動作確認済みの環境)は、添付資料をご参照ください。

加盟店様でのご使用に際しては、事前に「使用許可許諾書」了承によるものとします。

■電文仕様

- ・加盟店様とペイジェントとの通信は、HTTPSプロトコルのPOSTメソッドを用います。
- ・文字コードは UTF-8 です。
通信モジュールをご利用の加盟店様は、UTF-8に対応した最新の通信モジュールを使用してください。
UTF-8に対応していない旧通信モジュールを使用し、「EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証電文(電文種別ID:450)」の
全角文字を使用する項目(例:請求先情報(住所1))を使用した場合、文字化けが発生し正常な認証結果を得ることが出来ません。
- ・要求情報を URLエンコード、応答情報を URLデコードしてください。
- ・Content-Type は application/x-www-form-urlencoded を用います。
- ・電文のサイズは最大100KB(ファイル決済の場合は10MB)です。
規定のサイズを超える電文を送信した場合、接続モジュールがエラーコード E02002 を返します。
- ・電文の各項目は「POSTパラメータ名=値」の形式で記述します。区切り文字は改行(CR+LF)を用います。
値がない場合でも「POSTパラメータ名=」のように、項目は存在します。

例)

```
result=0
response_code=12345
response_detail=12345
payment_id=123456
trading_id=1234
pay_center_number=1234
customer_number=1234
conf_number=
xxx_html=
<HTML>
<BODY onLoad="document.f.submit();">
<FORM action="http://www.kessai.co.jp/" method="POST">
<INPUT type="HIDDEN" name="m_mer_id" value="00123456">
決済ベンダ画面へ遷移します。下のボタンを押下してください。<BR>
<INPUT type="submit" value="次へ">
</FORM>
</BODY>
</HTML>
```

■マーチャント取引IDについて

ペイジェントでは決済1つ1つを管理するために、「決済ID」を用いています。このIDはペイジェントで採番するIDでユニークキーです。ペイジェントでは「決済ID」とは別に、「マーチャント取引ID」という加盟店様が指定できるIDもサポートしています。「マーチャント取引ID」を利用すると、加盟店様で管理している取引ごとのIDを用いてペイジェント内部の決済を識別することが可能です。決済情報差分照会電文を用いた入金検知においては、この「マーチャント取引ID」をキーにすることもできます。ただし、「マーチャント取引ID」はペイジェントで一意性チェックを行っていないため、利用する際には注意が必要です。

マーチャント取引IDご利用にあたっての注意点

1. 原則として加盟店様で一意となるIDを採番してください。
加盟店様で管理するIDが一意とならない場合は、プレフィックスをつけるなどして一意性を保つ必要があります。
サイト(下記参照)が異なる場合も、取引IDが重複しないようにご注意ください。
2. マーチャント取引IDが重複した場合について予め考慮が必要です。
マーチャント取引IDが重複した場合の問題
 - ・マーチャント取引IDを指定して各処理を行うことができません。これを回避するため、各処理は決済IDにて行うことを推奨しております。
 - ・同一マーチャント取引IDに対して二重に入金が行われる可能性がありますので、二重入金を検知するための仕組みを加盟店様側で実装することが推奨されます。
 - ・取引IDの重複時、万一異なる決済と混同した場合は情報漏えいリスクも考えられますので、決済情報の取り扱いには十分にご注意ください。

■サイトについて

ペイジェントでは加盟店様と各決済ベンダとの接続情報を「サイト」という単位で管理しています。

加盟店様は各決済の申込電文のパラメータとしてサイトを一意に表す「サイトID」を指定することで、指定したサイト毎に決済をおこなうことが可能です。
サイトを指定した決済は、決済情報差分照会電文やペイジェントオンラインにてサイト毎に決済情報を検索することができます。

基本サイトについて

加盟店様は必ず一つの「基本サイト」を持ちます(※1)。サイトIDを指定しなかった場合は、この基本サイトが指定されたものとして処理を行います。
ペイジェントとの契約時に複数サイトの登録を申し込まれなかった場合も基本サイトは登録され、契約情報は全て基本サイトに紐づく形で登録されます。

※1 基本サイトを使用せずに運用することも可能です。その場合、各決済の申込電文でサイトIDの指定が必須となります。

電文間の整合性について

異なる2電文間において、最初の申込電文の応答で得られる値を後続の申込電文に指定する等の場合は、それぞれの電文でサイトIDは同一値を指定してください。

(例) EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証電文の応答値「3Dセキュア認証ID」を、カード決済オーソリ電文に指定する場合等

■使用可能な半角記号について

本紙記載の電文では、ASCIIコードの0x20～0x7eで定義された記号がご利用いただけます。

1.電文一覧

EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)に関する電文の一覧は、以下の通りです。

No.	カテゴリ	電文名称	電文種別 ID	説明
1	EMV 3Dセキュア (3DS 2.0)	EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証電文	450	加盟店様が指定した取引について、EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証を開始するためのHTMLを生成する電文です。
2		EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証結果応答電文	—	購入者によるEMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証の結果を加盟店様に応答する電文です。
3		EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証タイムアウト通知電文	—	購入者によるEMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証のタイムアウトを加盟店様に通知する電文です。

1.1.EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証電文

EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証を開始するためのHTMLを生成し、応答します。

■要求情報

No.	項目名	POST パラメータ名	属性	書式	サイズ (※1)	必須	説明
1	マーチャントID	merchant_id	半角数字		9	○	加盟店様を識別する一意のID。 ペイジェントとの契約時に発行された値を指定してください。
2	接続ID	connect_id	半角英数		32	○	正規の加盟店様であるかを認証するためのID。 ペイジェントとの契約時に発行された値を指定してください。
3	接続パスワード	connect_password	半角英数		32	○	正規の加盟店様であるかを認証するためのパスワード。 ペイジェントとの契約時に発行された値を指定してください。
4	電文種別ID	telegram_kind	半角英数		3	○	ご利用になる電文の種別。 450:EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証電文
5	電文バージョン番号	telegram_version	半角英数		6	○	ご利用になる電文のバージョン番号。 ペイジェントとの契約時に発行された値を指定してください。
6	マーチャント取引ID	trading_id	半角英数記号	記号はアンダーバー“_”のみ使用可能。	25	▲	加盟店様が決済を識別するID。 ペイジェントオンライン「EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証情報照会」から認証情報を特定する際の検索条件としてご利用可能です。
7	サイトID	site_id	半角英数		4	▲	ペイジェント決済代行サービスを導入している販売サイトを識別するID。 指定しない場合、基本サイトの情報が使用されます。 その際、ペイジェントオンラインでは「基本サイト(----)」と表示されます。 サイトIDの設定値は、決済要求電文(020または180または350)におけるサイトIDとリンクしています。 設定値は全ての電文で同一としてください。

○:必須、△:条件付必須、▲:任意

No.	項目名	POST パラメータ名	属性	書式	サイズ (※1)	必須	説明
8	3Dセキュア戻りURL	term_url	半角英数記号		256	○	3Dセキュア実施後の戻りURLを設定してください。 URLに指定できる文字のみ対応
9	加盟店名	merchant_name	半角英数記号		25	○	認証時に使用する加盟店名を設定してください。
10	認証用途	authentication_type	半角数字		2	○	認証の対象となる取引の種類 01: 決済取引
11	カード情報の指定方法	card_set_method	半角英字記号		10	○	カード情報の指定方法。 以下のフレーズを設定する。 token: カード情報トークンを指定する customer: お預かりカード情報を指定する direct: カード情報を直接指定する google: Google PaymentMethodTokenを指定する (Google Pay用)
12	カード情報トークン	card_token	半角英数記号		30	△	カード情報をトークン化した文字列。 カード情報の指定方法で"token"指定時、必須。 本インターフェースではカード情報トークン使用回数をカウントしませんので、 同じカード情報トークンを他のインターフェースでご利用頂けます。
13	顧客ID	customer_id	半角英数記号	記号はアンダーバー"_"のみ使用可能。	25	△	カード情報登録時に加盟店様が指定したID。 カード情報の指定方法で"customer"指定時必須。
14	顧客カードID	customer_card_id	半角数字		18	△	カード情報登録時にペイジェントが応答したID。 カード情報の指定方法で"customer"指定時必須。 (ただし、顧客IDのみでカードが特定可能な場合、不要)

○: 必須、△: 条件付必須、▲: 任意

No.	項目名	POST パラメータ名	属性	書式	サイズ (※1)	必須	説明
15	カード番号	card_number	半角数字		16	△	カード番号。 カード情報の指定方法で“direct”指定時必須。
16	カード有効期限	card_valid_term	半角数字	MMYY	4	△	カード有効期限。 カード情報の指定方法で“direct”指定時必須。
17	Google PaymentMethodToken	google_payment_method_token	-		-	△	Google Pay APIから取得するPaymentMethodTokenのtokenを編集せずにそのまま本電文パラメータに設定してください。 カード情報の指定方法で“google”指定時必須。
18	購入日時	payment_date	半角数字	YYYYMMDDhh miss	14	▲	購入日時をUTCで設定してください。 未設定の場合は、ペイジェントにて本電文の要求日時を設定します。
19	通貨コード	currency_code	半角英字 (大文字)		3	▲	決済金額の通貨コードを設定してください。 利用可能な通貨は「3.通貨コード一覧」を参照してください。 未設定の場合は、ペイジェントにて“JPY”を設定します。
20	決済金額	payment_amount	半角数字記号		13	○	決済金額を設定してください。 小数点(半角ピリオド)が入力できます。 入力可能な小数点以下桁数は通貨によって異なります。
21	取引タイプ	transaction_type	半角数字		2	▲	取引のタイプを以下のいずれかで設定してください。 未設定の場合は、ペイジェントにて“01”を設定します。 01: 物品 / サービスの購入 03: 小切手決済 10: 口座資金調達 11: 擬似現金取引 28: プリペイドカードのアクティベーションとロード

○: 必須、△: 条件付必須、▲: 任意

以降の項目は設定されなくてもEMV 3Dセキュア(3DS 2.0)のご利用は可能です。

しかし、リスクベース認証での精度向上のため可能な限りご設定頂くことが推奨されます。

* リスクベース認証については「導入補足資料(EMV 3Dセキュア(ブラウザベース))」をご参照ください

また、項目により認証のスコアリング評価への影響度が変わります。影響の大きい項目ほど設定頂くことにより精度があがります。

*スコアリング評価への影響は「評価影響」欄に記載

※スコアリング評価への影響度はカード会社によって異なるため、同じ項目を設定した場合でもカード会社毎に結果が変わります。

※設定頂く項目は以下の評価影響を参考にして加盟店様にてご判断下さい。

高 影響が大きい項目なため、ご設定頂くことを強く推奨いたします。

中 加盟店様にて取得されている場合は、ご設定頂くことを推奨いたします。

低 可能であればご設定頂くことを推奨いたします。

No.	項目名	POST パラメータ名	属性	書式	サイズ (※1)	必須	評価 影響	説明
22	カード名義人	cardholder_name	半角英数記号		2-45	△	高	カードの名義人。(※2) カード情報の指定方法によって設定してください。(※6)
23	ログイン方法	login_type	半角数字		2	▲	低	認証を行う顧客のログイン状態を設定してください。 01: 未ログイン 02: 加盟店様のシステム固有の方法でログイン 03: フェデレーションIDによるログイン 04: イシューアの認証情報によるログイン 05: サードパーティ認証(Facebook、Google等の認証情報)によるログイン 06: FIDO認証によるログイン
24	ログイン日時	login_date	半角数字	YYYYMMDDhh mi	12	▲	低	ログイン日時をUTCで設定してください。

○: 必須、△: 条件付必須、▲: 任意

No.	項目名	POST パラメータ名	属性	書式	サイズ (※1)	必須	評価 影響	説明
25	アカウントの保有 時間	account_indicator	半角数字		2	▲	高	アカウントの保有期間を設定してください。 01:アカウントなし(ゲストチェックアウト) 02:この取引中にアカウントが作成された 03:30日未満 04:30～60日 05:60日を超える期間
26	アカウント更新日	account_change_date	半角数字	YYYYMMDD	8	▲	高	アカウントを最後に更新した日付をUTCで設定してください。 更新の内容には、請求先住所または出荷先住所の変更、新しいクレジットカードの追加が含まれます。
27	アカウント更新後の 経過時間	account_change_indicator	半角数字		2	▲	高	アカウントを最後に更新してからの経過時間を設定してください。 更新の内容には、請求先住所または出荷先住所の変更、新しいクレジットカードの追加が含まれます。 01:この取引中に変更された 02:30日未満 03:30～60日 04:60日を超える期間
28	アカウント作成日	account_create_date	半角数字	YYYYMMDD	8	▲	高	アカウントを作成した日付をUTCで設定してください。
29	パスワード更新日	password_change_date	半角数字	YYYYMMDD	8	▲	高	アカウントのパスワードを更新またはリセットした日付をUTCで設定してください。
30	パスワード更新後の 経過時間	password_change_indicator	半角数字		2	▲	高	アカウントのパスワードを更新またはリセットしてからの経過時間を設定してください。 01:変更なし 02:この取引中に変更された 03:30日未満 04:30～60日 05:60日を超える期間
31	購入回数 (全決済手段)	purchase_count	半角数字		4	▲	高	過去6ヶ月間にこのアカウントで購入が成功した回数を設定してください。

○:必須、△:条件付必須、▲:任意

No.	項目名	POST パラメータ名	属性	書式	サイズ (※1)	必須	評価 影響	説明
32	カード追加回数	card_registration_count	半角数字		3	▲	高	過去24時間にこのアカウントでカード追加を試行した回数を設定してください。
33	取引回数 (過去24時間)	activity_count_day	半角数字		3	▲	高	過去24時間に、このアカウントですべてのカード番号を利用して行われた成功および中止された取引の回数を設定してください。(認証NGは含まない)
34	取引回数 (過去1年)	activity_count_year	半角数字		3	▲	高	前年に、このアカウントですべてのカード番号を利用して行われた成功および中止された取引の回数を設定してください。(認証NGは含まない)
35	カード登録日時	card_registration_date	半角数字	YYYYMMDD	8	▲	高	購入者がこのアカウントにカード情報を登録した日付をUTCで設定してください。
36	カード登録後の経過時間	card_registration_indicator	半角数字		2	▲	高	購入者がこのアカウントにカード情報を登録してからの経過時間を設定してください。 01: アカウントなし(ゲストチェックアウト) 02: この取引中 03: 30日未満 04: 30～60日 05: 60日を超える期間
37	配送先住所の初回利用日	ship_address_use_date	半角数字	YYYYMMDD	8	▲	低	この取引で利用する配送先住所を初めて利用した日付をUTCで設定してください。
38	配送先住所を初回利用してからの経過時間	ship_address_use_indicator	半角数字		2	▲	低	この取引で利用する配送先住所を初めて利用した時期からの経過時間を設定してください。 01: この取引 02: 30日未満 03: 30～60日 04: 60日を超える期間
39	配送先氏名の確認	ship_name_indicator	半角数字		2	▲	高	クレジットカード名義人と配送先住所の氏名が同じかどうかを設定してください。 01: クレジットカード名義人と配送先住所の氏名が同じ 02: クレジットカード名義人と配送先住所の氏名が異なる

○: 必須、△: 条件付必須、▲: 任意

No.	項目名	POST パラメータ名	属性	書式	サイズ (※1)	必須	評価 影響	説明
40	不正行為の疑い	suspicious_acc_acti vity	半角数字		2	▲	高	購入者に不審な行動が見られるかどうかを設定してください。 01:疑わしい 02:疑わしくない
41	住所の確認	address_match	半角数字		2	▲	低	請求先と配送先の住所が同じかどうかを設定してください。 01:請求先と配送先の住所が一致する 02:請求先と配送先の住所が一致しない
42	請求先情報(都市)	bill_address_city	全・半角		50	▲	高	請求先住所の都市(※2) (例) 渋谷区
43	請求先情報(国番号)	bill_address_countr y	半角数字		3	△	高	請求先住所の国番号。 請求先情報(州・都道府県)を設定した場合は必須。 ISO 3166-1で定義された国コードを設定してください。(※4) (例) 日本の場合、「392」を設定してください。
44	請求先情報(住所1)	bill_address_line1	全・半角		50	▲	高	請求先住所の都市以降(1行目)(※2)
45	請求先情報(住所2)	bill_address_line2	全・半角		50	▲	高	請求先住所の都市以降(2行目)(※2)
46	請求先情報(住所3)	bill_address_line3	全・半角		50	▲	高	請求先住所の都市以降(3行目)(※2)
47	請求先情報(郵便番号)	bill_address_post_c ode	全・半角		16	▲	高	請求先住所の郵便番号(※2)
48	請求先情報(州・都道府県)	bill_address_state	半角英数		3	▲	高	請求先住所の州・都道府県。 ISO 3166-2で定義されたコードの後半部を指定してください。(※4) (例) 北海道:JP-01の場合「01」、東京都:JP-13の場合「13」を指定してください。
49	メールアドレス	email_address	半角英数記号		254	△	高	購入者のメールアドレス。(※3) ※2024年8月12日以降、電話番号(home_phone_subscriber、mobile_phone_subscriber、work_phone_subscriber)のいずれも設定しない場合、本項目は必須(※7)

○:必須、△:条件付必須、▲:任意

No.	項目名	POST パラメータ名	属性	書式	サイズ (※1)	必須	評価 影響	説明
50	自宅電話番号(国コード)	home_phone_cc	半角数字		3	△	高	自宅電話番号の国コード。 (例) 日本: +81 の場合、「81」を指定してください。 ※自宅電話番号(国コード)と自宅電話番号を設定する場合は2つセットで設定してください。
51	自宅電話番号	home_phone_subscriber	半角数字		15	△	高	自宅電話番号。 国際電話の国コード部分・記号を取り除いた番号 (例) 03-1234-5678 の場合 312345678 (例) 090-1234-5678 の場合 9012345678 ※自宅電話番号(国コード)と自宅電話番号を設定する場合は2つセットで設定してください。 ※2024年8月12日以降、email_addressを設定しない場合、電話番号 (home_phone_subscriber、mobile_phone_subscriber、work_phone_subscriber のいずれか)は 設定必須(※7)
52	携帯電話番号(国コード)	mobile_phone_cc	半角数字		3	△	高	携帯電話番号の国コード。 (例) 日本: +81 の場合、「81」を指定してください。 ※携帯電話番号(国コード)と携帯電話番号を設定する場合は2つセットで設定してください。
53	携帯電話番号	mobile_phone_subscriber	半角数字		15	△	高	携帯電話番号。 国際電話の国コード部分・記号を取り除いた番号 (例) 03-1234-5678 の場合 312345678 (例) 090-1234-5678 の場合 9012345678 ※携帯電話番号(国コード)と携帯電話番号を設定する場合は2つセットで設定してください。 ※2024年8月12日以降、email_addressを設定しない場合、電話番号 (home_phone_subscriber、mobile_phone_subscriber、work_phone_subscriber のいずれか)は 設定必須(※7)
54	配送先情報(都市)	ship_address_city	全・半角		50	▲	高	配送先住所の都市(※2) (例) 渋谷区

○: 必須、△: 条件付必須、▲: 任意

No.	項目名	POST パラメータ名	属性	書式	サイズ (※1)	必須	評価 影響	説明
55	配送先情報(国番号)	ship_address_country	半角数字		3	△	高	配送先住所の国番号。 配送先情報(州・都道府県)を設定した場合は必須。 ISO 3166-1で定義された国コードを設定してください。(※4) (例)日本の場合、「392」を設定してください。
56	配送先情報(住所1)	ship_address_line1	全・半角		50	▲	高	配送先住所の都市以降(1行目)(※2)
57	配送先情報(住所2)	ship_address_line2	全・半角		50	▲	高	配送先住所の都市以降(2行目)(※2)
58	配送先情報(住所3)	ship_address_line3	全・半角		50	▲	高	配送先住所の都市以降(3行目)(※2)
59	配送先情報(郵便番号)	ship_address_post_code	全・半角		16	▲	高	配送先住所の郵便番号(※2)
60	配送先情報(州・都道府県)	ship_address_state	半角英数		3	▲	高	配送先住所の州・都道府県。 ISO 3166-2で定義されたコードの後半部を指定してください。(※4) (例)北海道:JP-01の場合「01」、東京都:JP-13の場合「13」を指定してください。
61	職場電話番号(国コード)	work_phone_cc	半角数字		3	△	中	職場電話番号の国コード。 (例)日本:+81の場合、「81」を指定してください。 ※職場電話番号(国コード)と職場電話番号を設定する場合は2つセットで設定してください。
62	職場電話番号	work_phone_subscriber	半角数字		15	△	中	職場電話番号。 国際電話の国コード部分・記号を取り除いた番号 (例)03-1234-5678の場合 312345678 (例)090-1234-5678の場合 9012345678 ※職場電話番号(国コード)と職場電話番号を設定する場合は2つセットで設定してください。 ※2024年8月12日以降、email_addressを設定しない場合、電話番号 (home_phone_subscriber、mobile_phone_subscriber、work_phone_subscriber のいずれか)は設定必須(※7)

○:必須、△:条件付必須、▲:任意

No.	項目名	POST パラメータ名	属性	書式	サイズ (※1)	必須	評価 影響	説明
63	納品先電子メールアドレス	delivery_email_address	半角英数記号		254	▲	低	納品先のメールアドレス(※3)
64	商品納品時間枠	delivery_timeframe	半角数字		2	▲	低	購入商品の配送予定を指定してください。 01:電子デリバリー 02:当日出荷 03:翌日出荷 04:2日目以降の出荷
65	ギフトカード購入金額	gift_card_amount	半角数字		9	▲	低	購入商品がギフトカード・プリペイドカードの場合に、購入したギフトカード・プリペイドカードの総購入金額を設定してください。 外貨決済の場合は、小数点以下を除く値を設定してください
66	ギフトカード購入枚数	gift_card_count	半角数字		2	▲	低	購入商品がギフトカード・プリペイドカードの場合に、購入したギフトカード・プリペイドカードのコードの総数を設定してください。
67	ギフトカードの通貨コード	gift_card_currency_code	半角英字 (大文字)		3	▲	低	購入商品がギフトカード・プリペイドカードの場合に、購入したギフトカード・プリペイドカードの通貨コードを設定してください。 利用可能な通貨は「3.通貨コード一覧」を参照してください。 ギフトカード購入金額を設定し本項目が未設定の場合は、ページエントにて“JPY”を設定します。
68	予約商品の発売予定日	pre_order_date	半角数字	YYYYMMDD	8	▲	低	購入商品が予約商品の場合に、商品の発売予定日を設定してください。 複数商品の購入で一部商品が予約商品の場合は、その中で一番後に発売される商品の発売予定日を設定してください。
69	商品の発売状態	pre_order_purchase_indicator	半角数字		2	▲	低	購入商品が発売済みかどうかを設定してください。 複数商品の購入の場合、将来発売される商品が一つでも含まれていたら「02」を設定してください。 01:販売されている商品 02:将来発売される商品

○:必須、△:条件付必須、▲:任意

No.	項目名	POST パラメータ名	属性	書式	サイズ (※1)	必須	評価 影響	説明
70	再注文区分	reorder_indicator	半角数字		2	▲	低	購入者が以前購入した商品を再び注文しているかどうかを設定してください。 複数商品の購入の場合、以前購入した商品が一つでも含まれていたら「02」を設定してください。 01:初めての注文 02:再注文
71	出荷方法	shipping_indicator (※5)	半角数字		2	▲	低	取引の出荷方法を設定してください。 01:購入者の請求先住所に出荷する 02:加盟店様が管理する、請求先住所以外の確認済み住所に出荷する 03:購入者の請求先住所と異なる住所に出荷する 04:店舗へ出荷・近所の店舗での受け取り(店舗の住所は出荷先住所に入力される) 05:デジタル商品(オンラインサービス、電子ギフトカードおよび償還コードを含む) 06:出荷されない旅行およびイベントのチケット 07:その他(ゲーム、デジコン、電子メディアの購読料等)

○:必須、△:条件付必須、▲:任意

※1 サイズは文字数で表記しております。

※2 スペース(空白)のみを設定した場合、ペイジェント管理外のサーバー(ディレクトリサーバー)において、エラーになるという事象が確認されています。この場合、ペイジェントは「EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証結果応答電文」の「Attempt区分」に「1:注意」、「3Dセキュアサーバーエラーコード」に「203」を設定し加盟店様へ応答するという挙動になります。

※3 IETF RFC 5322 に準拠していないメールアドレスを設定した場合、ペイジェント管理外のサーバー(3Dセキュアサーバー)において、エラーになるという事象が確認されています。この場合、ペイジェントは「EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証結果応答電文」の「Attempt区分」に「1:注意」、「3Dセキュアサーバーエラーコード」に「203」を設定し加盟店様へ応答するという挙動になります。
一部の国内携帯キャリアでは下記例のようなIETF RFC 5322 に準拠していないメールアドレスを許容しているという事例がある為、本項目をご利用される場合はご注意ください。

(例1) abc..123xyz@paygent.co.jp → 2連続のドット「..」を使用している

(例2) abc123xyz.@paygent.co.jp → @マークの直前にドット「.」を使用している

※4 ISO 3166-1、ISO 3166-2に定義されていないコードを設定した場合、ペイジェント管理外のサーバー(ディレクトリサーバー)において、エラーになるという事象が確認されています。この場合、ペイジェントは「EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証結果応答電文」の「Attempt区分」に「1:注意」、「3Dセキュアサーバーエラーコード」に「304」を設定し加盟店様へ応答するという挙動になります。

※5 2022/06/22 UPDATE以前のパラメータ名「ship_address_first_use_date」を使用した場合についても同様に機能します。

※6 カード情報の指定方法によって以下のとおり設定してください。

token: 2024年8月12日以降、トークン情報に「カード名義人」を登録している場合は設定不要、登録していない場合は設定必須。

customer: 2024年8月12日以降、カードお預かり情報に「カード名義人」を登録している場合は設定不要、登録していない場合は設定必須。

direct: 2024年8月12日以降、設定必須。

google: 2024年8月12日以降、設定必須。

設定必須時、未設定の場合に弊社システムではエラー応答はしませんのでご注意ください。

カード会社側の認証判定に利用される重要項目となるため必ず設定するようにしてください。

※7 メールアドレスまたは電話番号のいずれかが必須となりますが、弊社システムでは設定されていない場合であってもエラー応答はしませんのでご注意ください。

カード会社側の認証判定に利用される重要項目となるため必ず設定するようにしてください。

■ 応答情報

No.	項目名	POST パラメータ名	属性	書式	サイズ (※1)	必須	説明
1	処理結果※	result	半角数字		1	○	要求した電文の処理結果。 0: 正常 1: 異常 ※処理結果「1: 異常」の場合、3Dセキュア認証を実施できないケースとなります。 加盟店様判断で取引を継続することが可能ですが、チャージバックリスクは加盟店様の負担となります。
以下の項目は処理結果が 0: 正常 の場合、値が設定されます。							
2	クレジットカードブランド	card_brand	半角英数		—	○	カードのブランド。 VISA, MASTER, JCB, AMEX, DINERS, DISCOVER, HOUSE
3	取扱カード会社コード	acq_id	半角数字		5	○	アクワイヤラーをあらわすコード。
4	3Dセキュア認証ID	3ds_auth_id	半角英数記号		36	○	3Dセキュア認証要求を管理する一意のID。
5	イシュー区分	issur_class	半角数字		1	○	国内カードか海外カードかを判別する値。 0: 国内カード 1: 海外カード 【注意・重要】 国内／海外の判別については、一定時点の情報に基づいており、完全性を保証することはできません。飽くまで参考情報に止めていただきますようお願い申し上げます。
6	取扱カード会社名	acq_name	半角英数カナ		40	○	アクワイヤラーの会社名
7	カード発行会社名	issur_name	半角英数カナ		40	△	カード利用者の保有カードの発行会社 【注意・重要】 ペイジェントのBINによりイシューが判定できた場合に値が設定されます。 一定時点の情報に基づいており、完全性を保証することはできません。飽くまで参考情報に止めていただきますようお願い申し上げます。

○: 必須、△: 条件付必須、▲: 任意

No.	項目名	POST パラメータ名	属性	書式	サイズ (※1)	必須	説明
以下の項目は処理結果が 0: 正常 の場合、値が設定されます。							
8	カード発行会社 コード	issur_id	半角数字		5	△	イシューをあらわすコード 【注意・重要】 ペイジェントのBINによりイシューが判定できた場合に値が設定されます。 一定時点の情報に基づいており、完全性を保証することはできません。飽くまで参考情報に止めて いただきますようお願い申し上げます。
9	フィンガープリント	fingerprint	半角英数		64	○	カード番号を一意に識別できる値
10	マスクされたカード 番号	masked_card_number	半角数字記号		16	○	カード番号の下4桁以外を*(アスタリスク)でマスクした値
11	ACS支払人認証要 求Html	out_acs_html	半角英数記号		-	○	3Dセキュア認証処理を開始するためのHTML。 このパラメータは、電文の最後に設定してあります。
以下の項目は処理結果が 1: 異常 の場合、パラメータが設定されます。							
12	レスポンスコード	response_code	半角英数		5	○	エラーコード。 詳細は「2.エラーコード一覧」をご参照ください。
13	レスポンス詳細	response_detail	全角半角		256	○	エラー詳細。 詳細は「2.エラーコード一覧」をご参照ください。

○: 必須、△: 条件付必須、▲: 任意

※1 サイズは文字数で表記しております。

1.2.EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証結果応答電文

エンドユーザによる3Dセキュア認証が完了した場合に、加盟店様サーバに対してリダイレクトします。

通知先は、EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証電文(電文種別ID:450)要求時に3Dセキュア戻りURL(term_url)に指定されたURLになります。

No.	項目名	GET パラメータ名	属性	書式	サイズ (※1)	必須	説明
1	処理結果	result	半角数字		1	○	要求した電文の処理結果。 0:正常 1:異常
2	3Dセキュア認証ID	3ds_auth_id	半角英数記号		36	○	3Dセキュア認証要求を管理する一意のID。
3	クレジットカードブランド	card_brand	半角英数		—	○	カードのブランド。 VISA, MASTER, JCB, AMEX, DINERS, DISCOVER, HOUSE
4	イシュー区分	issur_class	半角数字		1	○	国内カードか海外カードかを判別する値。 0:国内カード 1:海外カード 【注意・重要】 一定時点の情報に基づいており、完全性を保証することはできません。飽くまで参考情報に止めていただきますようお願い申し上げます。
5	取扱カード会社名	acq_name	半角英数カナ		40	○	アクワイヤラーの会社名
6	取扱カード会社コード	acq_id	半角数字		5	○	アクワイヤラーをあらわすコード。

○: 必須、△: 条件付必須、▲: 任意

No.	項目名	GET パラメータ名	属性	書式	サイズ (※1)	必須	説明
7	カード発行会社名	issur_name	半角英数カナ		40	△	カード利用者の保有カードの発行会社 【注意・重要】 ペイジェントのBINにより判定できた場合は値が設定されます。 一定時点の情報に基づいており、完全性を保証することはできません。飽くまで参考情報に止めていただきますようお願い申し上げます。
8	カード発行会社 コード	issur_id	半角数字		5	△	イシューをあらわすコード 【注意・重要】 ペイジェントのBINにより判定できた場合は値が設定されます。 一定時点の情報に基づいており、完全性を保証することはできません。飽くまで参考情報に止めていただきますようお願い申し上げます。
9	ハッシュ値	hc	半角英数		64	△	パラメータ改ざんチェック用のハッシュ値 【注意・重要】 「3Dセキュア結果受付ハッシュ鍵」を設定済みのマーチャントのみ返却されます。 「3Dセキュア結果受付ハッシュ鍵」は、ペイジェントオンラインの「システム情報管理」から設定可能です。
10	フィンガープリント	fingerprint	半角英数		64	○	カード番号を一意に識別できる値
11	マスクされたカード 番号	masked_card_number	半角数字記号		16	○	カード番号の下4桁以外を*(アスタリスク)でマスクした値
12	3Dセキュアリクエスト エラーコード	3dsecure_requestor_error_code	半角英数		5	△	3Dセキュア認証サービスを構成するサーバーの内、ペイジェント以外のサーバーが設定するエラーコード。ペイジェント以外の各サーバーでエラーを検知した場合に値が設定されます。 詳細は「3.3Dセキュアエラーコード一覧 ■3Dセキュアリクエストエラーコード」をご参照ください。
13	3Dセキュアサーバー エラーコード	3dsecure_server_error_code	半角英数		4	△	3Dセキュア認証サービスを構成するサーバーの内、ペイジェント以外のサーバーが設定するエラーコード。ペイジェント以外の各サーバーでエラーを検知した場合に値が設定されます。 詳細は「3.3Dセキュアエラーコード一覧 ■3Dセキュアサーバーエラーコード」をご参照ください。

○:必須、△:条件付必須、▲:任意

No.	項目名	GET パラメータ名	属性	書式	サイズ (※1)	必須	説明
以下の項目は処理結果が 0: 正常 の場合、パラメータが設定されます。							
14	Attempt区分	attempt_kbn	半角数字		1	○	3Dセキュア認証がAttemptとなった起因を表す区分。 NULL: 認証に成功 0: 正常 1: 注意
以下の項目は処理結果が 1: 異常 の場合、パラメータが設定されます。							
15	レスポンスコード	response_code	半角英数		5	○	エラーコード。 詳細は「2.エラーコード一覧」をご参照ください。
16	レスポンス詳細	response_detail	全角半角		256	○	エラー詳細。 詳細は「2.エラーコード一覧」をご参照ください。

○: 必須、△: 条件付必須、▲: 任意

※1 サイズは文字数で表記しております。

1.3.EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証タイムアウト通知電文

EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証電文を応答後、30分以内に認証が行われなかった場合、ペイジェントから加盟店様サーバに対してGETで通知します。
 通知先は、EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証電文(電文種別ID:450)要求時に3Dセキュア戻りURL(term_url)に指定されたURLになります。
 本電文に対する加盟店様サーバからの応答がHTTPステータスコードの200番台もしくは300番台の場合は、正常に通知できたと判断します。
 正常に通知できたと判断できなかった場合は、60分後に再通知を行います。この再通知は3回まで行います。

No.	項目名	GET パラメータ名	属性	書式	サイズ (※1)	必須	説明
1	処理結果	result	半角数字		1	○	1:異常
No.2 ~ No.9「1.2.EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証結果応答電文」をご参照ください。							
10	フィンガープリント	fingerprint	半角英数		4	○	固定値:“XXXX”となります。
11	マスクされたカード 番号	masked_card_number	半角英数		4	○	固定値:“XXXX”となります。
No.12 ~ No.14「1.2.EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証結果応答電文」をご参照ください。							
15	レスポンスコード	response_code	半角英数		5	○	31013
16	レスポンス詳細	response_detail	全角半角		256	○	認証タイムアウト

○:必須、△:条件付必須、▲:任意

※1 サイズは文字数で表記しております。

ハッシュ値のチェック方法

- ① EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証結果応答のパラメータ値を下記順序で連結してください。

処理結果 + 3Dセキュア認証ID + Attempt区分

- ② 作成した文字列に「3Dセキュア結果受付ハッシュ鍵(※)」を連結します。
※鍵の値はペイジェントオンラインの「システム情報管理」画面内の「3Dセキュア結果受付ハッシュ鍵」からご確認いただけます。

①で連結した文字列 + 3Dセキュア結果受付ハッシュ鍵

- ③ 連結した文字列に対してSHA-256アルゴリズムでハッシュ値を生成してください。

- ④ 生成したハッシュ値とパラメータ「ハッシュ値」が一致することを確認してください。

＜ハッシュ値のチェック例＞

○ 3Dセキュア結果受付ハッシュ鍵: test_1234567890123456789

○ EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証結果応答のパラメータ

処理結果	0
3Dセキュア認証ID	11111111-1111-1111-1111-111111111111
Attempt区分	0
ハッシュ値	e3f5400fb96b6ae955ac16f58cc81ba33e93f5ae35ec4a07bac6f0496c51bc43

上記に示すEMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証結果応答を取得した場合

- ① EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証結果応答のパラメータを連結します。

処理結果 + 3Dセキュア認証ID + Attempt区分 ⇒ 011111111-1111-1111-1111-1111111111110

- ② 3Dセキュア結果受付ハッシュ鍵を連結します。

011111111-1111-1111-1111-1111111111110test_1234567890123456789

- ③ 連結した文字列に対してSHA-256アルゴリズムでハッシュ値を生成してください。

e3f5400fb96b6ae955ac16f58cc81ba33e93f5ae35ec4a07bac6f0496c51bc43

- ④ 生成したハッシュ値とパラメータ「ハッシュ値」が一致することを確認してください。

EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証結果応答による取引継続の判断

EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証結果応答では、「処理結果」、「レスポンスコード」、「Attempt区分」をもとに取引継続の可否をご判断ください。

処理結果	レスポンスコード	attempt区分	意味	チャージバック負担	説明
0	未設定	未設定	認証成功	カード会社負担	購入者による認証処理が成功した場合。 取引を継続することが推奨され、チャージバックリスクはカード会社が負担します。
0	未設定	0	正常	カード会社負担	カード発行会社（イシュア）が3Dセキュア未参加、購入者が3Dセキュア未設定などの理由により、attemptが発生した場合。 取引を継続することが推奨され、チャージバックリスクはカード会社が負担します。
0	未設定	1	注意	加盟店様負担	3Dセキュアサーバーでエラーが発生した場合。 加盟店様判断で取引を継続することが可能ですが、 チャージバックリスクは加盟店様の負担 となります。
1	31012	-	取扱カード会社3Dセキュア未対応ブランド	加盟店様負担	3Dセキュア認証に利用されたクレジットカードのブランドを取扱カード会社（アクワイアラー）が3Dセキュアに対応していない場合。※この場合は、EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証電文（450）の応答情報にて返却されています。 加盟店様判断で取引を継続することが可能ですが、 チャージバックリスクは加盟店様の負担 となります。取引を継続する場合、カード決済オーソリ電文（電文種別ID=020）を3Dセキュア利用なしのオーソリとして実行してください。具体的には 3Dセキュア不要区分 に 1、3Dセキュア利用タイプと3Dセキュア認証ID は:未設定 にする必要があります。
1	31007	未設定	3Dセキュア認証失敗	加盟店様負担	3Dセキュア認証の結果、カード発行会社（イシュア）により高リスクと判断された為、取引を中断してください。
1	31007、31012以外	未設定	「2.エラーコード一覧」を参照	加盟店様負担	取引を中断しエラー内容の確認をしてください。

2.エラーコード一覧

No.	カテゴリ	レスポンスコード	エラー名	出力タイミング	レスポンス詳細	エラー原因/対応方法
1	全決済共通	P001	認証パラメータ存在エラー	電文を受信時	認証情報が存在しません。	マーチャントID、接続ID、接続パスワードを指定していない場合のエラー。 電文の内容を確認してください。
2		P002	認証エラー		認証情報が不正です。	接続ID、接続パスワードが不正な場合のエラー。 電文の内容を確認してください。
3		P003	IFバージョンエラー		バージョン番号が不正です。	電文バージョン番号が不正な場合のエラー。 電文の内容を確認してください。
4		P004	決済要求相違エラー		指定されたURLでこの決済手段を使用することはできません。	電文を送信したURLが不正な場合のエラー。 電文の内容を確認してください。
5		P006	必須エラー		"[POSTパラメータ名]"パラメータの値が設定されていません。	必須項目を指定していない場合のエラー。 電文の内容を確認してください。
6		P007	未契約エラー		指定された決済手段は未契約です。	契約外の電文種別IDが指定された場合のエラー。 電文の内容を確認してください。
7		P008	型エラー		"[POSTパラメータ名]"パラメータの値はタイプが不正です。	属性・書式が不正な場合のエラー。 電文の内容を確認してください。
8		P009	桁数エラー		"[POSTパラメータ名]"パラメータの値は桁数が不正です。	サイズが不正な場合のエラー。 電文の内容を確認してください。
9		P010	入力値エラー		"[POSTパラメータ名]"パラメータの値は不正な値です。	指定値が不正な場合のエラー。 電文の内容を確認してください。
10		P015	不正接続エラー		IPアドレスが不正です。	IPアドレスが不正な場合のエラー。 IPアドレスを確認してください。
11		P016	クライアント証明書エラー		クライアント証明書が不正です。	クライアント証明書が不正な場合のエラー。 クライアント証明書を確認してください。

No.	カテゴリ	レスポンスコード	エラー名	出力タイミング	レスポンス詳細	エラー原因/対応方法
12	全決済共通	P017	サービス停止中エラー	電文を受信時	指定されたサービスは現在利用できません。	現在メンテナンス中の電文種別IDが指定された場合のエラー。ペイジェントからの案内を確認してください。
13		P018	利用不可エラー		指定された処理は現在利用できません。	現在利用不可の電文種別IDが指定された場合のエラー。ペイジェントからの案内を確認してください。
14		E001	ペイジェントシステムエラー	電文を処理時	決済センターシステム内でエラーが発生しました。	ペイジェントシステムでのエラー。ペイジェントへお問い合わせください。
15		9005	DBロックエラー		他の処理でデータがロックされている可能性があります。	他の処理でデータがロックされていた場合のエラー。適当な時間を空けてリトライしてください。
16	カード情報設定	P021	利用許可エラー	電文を受信時	カード情報お預りサービスの利用許可がありません。	ペイジェントへ利用申請を行ってください。
17		2023	カード情報直接指定エラー		カード情報直接指定エラー	トークン指定のみでカード決済をご利用されている場合は、カード情報を直接指定する事はできません。カード番号、有効期限、カード確認番号、カード名義人は未設定として下さい。
18	GooglePayエラー	25001	PaymentMethodToken復号化エラー	電文を受信時	PaymentMethodTokenが不正です。	PaymentMethodTokenの復号化、検証に失敗しました。
19		25002	DPAN未対応エラー		デバイスアカウント番号には未対応です。	デバイスアカウント番号に未対応のタイミングで、デバイスアカウント番号を受け付けました。対応時期についてはお問い合わせください。

No.	カテゴリ	レスポンスコード	エラー名	出力タイミング	レスポンス詳細	エラー原因/対応方法
20	EMV 3Dセキュア (3DS 2.0) エラー	P063	利用許可エラー	電文を受信時	3Dセキュア2.0の利用が許可されていません。	ペイジェントへ利用申請を行ってください。
21		31001	カード取り扱い不可エラー		入力されたカードはお取り扱いできません。	入力されたカード番号が不正か、取扱カード会社(アクワイアラ)と未契約等により3Dセキュアが実施できません。
22		31002	カード情報指定方法組み合わせエラー		カード情報指定方法組み合わせエラー	「card_set_method」で指定したカード情報の指定方法と、カード情報を指定するためのリクエストパラメーターの組み合わせが正しくない場合のエラー。
23		31003	トークン有効期限切れエラー		トークン有効期限切れエラー	カード情報トークンの有効期限が切れています。
24		31004	トークンなしエラー		トークンなしエラー	カード情報トークンが存在しません。
25		31005	トークンワнтаムエラー		トークンワнтаムエラー	1度使用されたカード情報トークンは無効となります。
26		31006	カード情報なしエラー		指定した顧客ID、顧客カードIDのカード情報はあります。	ペイジェント側で管理している情報がないため、処理ができません。
27		31007	3Dセキュア認証失敗		購入者による認証が失敗しました。	購入者による認証が失敗しました。事故カード、カード入力失敗等が考えられます。
28		31012	取扱カード会社3Dセキュア未対応ブランド		入力されたカードは3Dセキュアに対応していません。	3Dセキュア認証に利用されたクレジットカードのブランドを取扱カード会社(アクワイアラ)が3Dセキュアに対応していない場合。
29		31013	認証タイムアウト		認証タイムアウト	「1.3.EMV 3Dセキュア(3DS 2.0)認証タイムアウト通知電文」をご参照ください。
30		2054	大量トランザクションブロックエラー		入力されたカードはご利用できません。	大量トランザクションブロックサービスのルールに該当する場合に、エラーとなります。設定ルールをご確認ください。

3.3Dセキュアエラーコード一覧

以下に、3Dセキュア認証サービスを構成するサーバーの内、ペイジェント以外のサーバーが設定するエラーコードの一覧を示します。
 加盟店様システムの実装において、ビジネスロジックに利用する必要はありませんが、障害発生時のコミュニケーションに利用される可能性がある為、
 加盟店様システムのログファイルやデータベースに保存することをお勧めします。

■3Dセキュアリクエストエラーコード

No.	エラーコード	説明	エラー検知サーバー	備考
1	R1001	システムに接続できませんでした。	3Dセキュアサーバー(CAFIS 3DS Connector)	3Dセキュアサーバー(CAFIS 3DS Connector)固有のエラーコードです。
2	R1002	取引がタイムアウトしました。		
3	R1003	取引ステータスが異常です。		
4	R1100	必須項目チェックエラーが発生しました。		
5	R1101	リングスチェックエラーが発生しました。		
6	R1102	報告電文チェックエラーが発生しました。		
7	R1103	3DS Merchant TransIDが重複しています。		
8	R1000	システムエラーが発生しました。		
9	R2001	システムに接続できませんでした。		
10	R2002	取引がタイムアウトしました。		
11	R2003	取引ステータスが異常です。		
12	R2100	必須項目チェックエラーが発生しました。		
13	R2101	リングスチェックエラーが発生しました。		
14	R2102	報告電文チェックエラーが発生しました。		

No.	エラーコード	説明	エラー検知サーバー	備考
15	R2000	システムエラーが発生しました。	3Dセキュアサーバー(CAFIS 3DS Connector)	3Dセキュアサーバー(CAFIS 3DS Connector)固有のエラーコードです。
16	R3001	システムに接続できませんでした。		
17	R3002	取引がタイムアウトしました。		
18	R3003	取引ステータスが異常です。		
19	R3100	必須項目チェックエラーが発生しました。		
20	R3101	レングスチェックエラーが発生しました。		
21	R3102	報告電文チェックエラーが発生しました。		
22	R3000	システムエラーが発生しました。		
23	RXXXX	システムエラーが発生しました。		

■3Dセキュアサーバーエラーコード

No.	エラーコード	説明	エラー検知サーバー	備考
1	101	受信したメッセージが無効です。	3Dセキュアサーバー (ActiveServer)、DS、ACS	EMVCo Core Protocol Specificationsによって定義されているエラーコードです。
2	102	サポートされていないメッセージバージョン番号です。		
3	201	仕様に従って定義された必須のメッセージ要素がありません。		
4	202	重要なメッセージ拡張が存在しません。		
5	203	データ要素が要求されている形式ではないか、仕様に従って定義された値が無効です。		
6	204	重複したデータ要素が見つかりました。		
7	301	コンポーネントの受信について、受信した取引IDは無効です。		
8	302	データの暗号化が失敗しました。		
9	303	APIリクエストのエンドポイントが無効です。 リクエストURLを確認してください。		
10	304	ISOコードが無効です。		
11	305	取引データが無効です。		
12	306	加盟店カテゴリコードが無効です。		
13	402	取引がタイムアウトしました。		
14	403	システムが短期間故障しました。		
15	404	システムが恒久的に故障しました。		
16	405	システムに接続できませんでした。		

No.	エラーコード	説明	エラー検知サーバー	備考
17	1000	ディレクトリー・サーバーとの通信時にエラーが発生しました。	3Dセキュアサーバー (ActiveServer)	3Dセキュアサーバー (ActiveServer) 固有のエラーコードです。
18	1001	指定されたプロバイダーのディレクトリー・サーバーが見つかりませんでした。		
19	1002	取引の保存中にエラーが発生しました。		
20	1004	未処理の例外。		
21	1011	加盟店に有効なライセンスがありません。		
22	1013	3DSサーバーの取引IDを認識できません。		
23	1014	3DSリクエスターの取引IDを認識できません。		
24	1016	必須要素がありません。		
25	1020	データ転送中にエラーが発生しました。		
26	1021	リクエスターの事前取引IDの設定中にエラーが発生しました。 事前取引IDが見つかりませんでした。		
27	1022	仕様に従って、1つ以上の要素の形式が無効です。		
28	1026	acquirerMerchantID/threeDSRequestorIDが無効です。		
29	1027	サポートされていないAPIバージョン番号です。		
30	2002	入力が無効です。		
31	2005	アクセスが拒否されました。		
32	2007	内部サーバーエラー。		
33	2009	セッションがタイムアウトしました。		
34	XXXX	その他の例外。		

4.通貨コード一覧

カード決済(多通貨)で利用可能な通貨は以下となります。

NO	通貨コード	通貨名称	小数点以下桁数
1	JPY	Japanese yen	0
2	USD	US dollar	2
3	EUR	euro	2
4	GBP	Pound sterling	2
5	KRW	South Korean won	0
6	CNY	Chinese Yuan	2
7	TWD	New Taiwan dollar	2
8	HKD	Hong Kong dollar	2
9	SGD	Singapore dollar	2
10	AUD	Australian dollar	2
11	CAD	Canadian dollar	2
12	DKK	Danish krone	2
13	INR	Indian rupee	2
14	MYR	Malaysian ringgit	2
15	NOK	Norwegian krone	2
16	PHP	Philippine peso	2
17	RUB	Russian rouble	2
18	VND	Vietnamese dong	0
19	SEK	Swedish krona/kronor	2
20	CHF	Swiss franc	2
21	THB	Baht	2
22	BRL	Brazilian real	2
23	IDR	Republic of Indonesia	2
24	AED	United Arab Emirates dirham	2

※決済金額の小数点以下桁数は上記一覧の小数点以下桁数まで設定することが出来ます。

(例) 通貨コードにUSDを指定した場合、決済金額は小数点第二位まで入力可能です。
小数点以下桁数が3桁以上の場合はエラーとなります。